

# チャペル週報

No.8

2016.5.30 ~ 6.3

希望はわたしたちを欺くことはありません。  
神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。  
(ローマの信徒への手紙5章5節)



タンバス記念礼拝堂(神戸三田キャンパス)

関西学院宗教センター

# なぜ、命あって、今ここにいる？

こ けつ たか し  
古 結 章 司

私たちの校章は「三日月」ですが、その「月」が闇夜を照らす唯一の灯りであった原始の時代、人類は「火」を起こす技を覚えました。やがて油を使用したランプが生まれ、さらにガス灯、電灯へと変遷していきます。

ざっと2000年近い時を要し、私たちの「今」がある。洗濯機、冷蔵庫、掃除機など、便利な家電が次々に開発されてきました。私の生まれた64年前には、まだテレビも洗濯機もなかったそうです。通信の分野では、江戸の昔、飛脚が手紙を携えて東海道を駆けていた。長い歴史の上から見ると、ほんの少し前のことなのです。電報が生まれ、電話が登場し、携帯電話へと続きます。パソコンも世に登場した頃は、非常に高価なものでした。今では価格も下がり、個人が持てる時代となり、世界中と情報交換が瞬時に交わせる時代になりました。自動車もガソリン車から電気へ。さらに、コンピュータやセンサーを駆使し、今後、「死亡事故ゼロ、歩行者をも守る」とスローガンを掲げた開発が進んでいます。

人類は、およそ2000年、「失敗」を何度も重ね、気の遠くなるような「試行錯誤」を繰り返し、ようやくここまで文明を「進化」させてきたのです。この「進化」は、先人たちの努力の賜物、先人たちから私たちへの「贈り物」なのです。

さて、皆さんは「なんのために生まれてきたのか」と、ふと自分に問いかけたことがありますか。私は、最近になって、このように考えています。それは「過去」から学び、「今」を感謝して懸命に生き、「次代・未来」に新たなバトンを繋ぐために、生まれてきたのだと。大学はその「今」を充実させる4年間、貴重な4年間です。

世界には教育を受けたくても受けることのできない子供たちがたくさんいます。私たちは、その世界で高等教育機関（大学）において「学びの時」を与えられたことに「感謝」しなければなりません。決して利己的になるのではなく「常に他者の痛み」を覚えて行動できる人になってもらいたいと願います。“Think of Others, Always.” 「常に他者の事を想う心」を持ちながら。

私なりのマスターリー・フォア・サービスです。

(吉岡記念館事務室総合主管)

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

5月30日(月) 神 <説教演習B>永 富 美 加 (神学研究科M2)  
経 上ヶ原ハビタット-RIN-の働きを覚えて  
人 混声合唱団エゴラド  
聖和 聖書物語「神さまに助けられた人々」  
理 前 川 裕 (宗教主事)

---

5月31日(火) 神 聖書研究会ポブラ  
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)  
社 春の音楽チャペル③ 聖歌隊  
法 大 宮 有 博 (宗教主事)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 国連ユースボランティア報告 佐 竹 優 輝 (国際学部4年生)  
国 学生活動報告 UNYV経験者  
聖和 梶 原 直 美 (教育学部宗教主事)  
理 前 川 裕 (宗教主事)  
総 牲 川 波都季 (総合政策学部准教授)

---

6月1日(水) 宣教師チャペル (西宮上ヶ原キャンパス合同) 中央講堂  
Julia 碧 Thrasher (中学部教諭・宣教師)  
社 世界と出会う② 西 村 正 男 (社会学部教授)  
聖和 上 地 武 (大正めぐみ教会牧師)  
理 内 山 宏 (池田五月山教会牧師)  
総 村 瀬 義 史 (宗教主事)

---

6月2日(木) 神 シリーズチャペル「平和を創る」水 野 隆 一 (神学部教授)  
文 音楽チャペル ゴスペルクワイア "P.O.V."  
社 留学生からのメッセージ Ruth Kause (インドネシアからの交換留学生)  
法 大 宮 有 博 (宗教主事)  
商 音楽チャペル バロックアンサンブル  
国 English Chapel Eun Ja Lee (missionary)  
聖和 安 田 美穂子 (讃美歌歌手)  
総 本 田 盛 (総合政策学部教授)

---

6月3日(金) 院 打 樋 啓 史 (社会学部宗教主事)  
神 田 淵 結 (院長)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (chaplain)  
人 井 出 浩 (人間福祉学部教授)  
理 内 田 啓太郎 (本学非常勤講師)

---

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
6月3日(金) 社会学部のために 難 波 功 士(社会学部長)

---

## ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 5月30日(月) 関西学院交響楽団 弦楽アンサンブル
  - 6月1日(水) 関西学院ハンドベルクワイア
  - 6月6日(月) 関西学院大学応援団総部 吹奏楽部
  - 6月9日(木) 関西学院ゴスペルクワイア Power Of Voice
- いずれも12時50分～13時20分  
ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)  
主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

## ●オルガン音楽の泉 2016 Spring semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

- 第10回 6月16日(木) 西山 聡子(本学オルガン講師)
  - 第11回 6月28日(火) 松原 晴美(桃山学院大学オルガニスト)
  - 第12回 7月8日(金) 山本 真希(りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館専属オルガニスト)
- いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]  
ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)  
主 催:宗教センター

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405号教室)

- 6月主題:「インクルーシブな社会を目指して」
- 6月2日(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)
- 6月9日(木) 舟木 讓(宗教総主事・大学宗教主事)
- 6月16日(木) 山本 俊正(キリスト教と文化研究センター長)
- 6月23日(木) 舟木 讓(宗教総主事・大学宗教主事)
- 6月30日(木) 山本 俊正(キリスト教と文化研究センター長)

## ●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

- 第2回 6月30日(木)18:30～20:00
- ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)  
協 力:関西学院宗教活動委員会

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書が必要)であればどなたでも利用できます。希望者は事務室までお越しください。

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

## ●盲導犬育成のためご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。